

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
ふじみ野市	水道事業	—	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
					●		

抜本的な改革の取組状況

取組事項	民間活用(包括的民間委託)											
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 実施済 ● </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 実施予定 </div>	<p>(取組の概要) 景気低迷のため料金収入が減収となっていたことに加え、逆ざやが続いており、経営状況が厳しい状況となっていたため、人員配置や経営環境の変化に対応でき、安定的な企業経営を行えるよう、公募型プロポーザル方式により選定した業者と業務委託契約を締結した。包括的業務委託の導入により、市民サービスの向上と効率化が可能となっただけでなく、料金徴収に要する人員の削減が可能となり、委託導入前と比較して人件費が約2割減となった。また、職員の労働生産性は委託導入前と比較して約4割増加した。</p>	<p>(実施済のみ)性能発注内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受付に関する業務(電話、来庁者への対応) ・料金等の収納に関する業務 ・開閉栓に関する業務 ・検針に関する業務 ・給水停止に関する業務 ・電子計算機の端末処理に関する業務 ・給水装置に関する業務 ・水道事業の会計等に関する業務 ・料金システムの導入、運用、維持管理に関する業務 	<p>(実施(予定)時期)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">平成</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">24</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">月</td> <td style="text-align: center;">日</td> </tr> </table>	平成			24	4	1	年	月	日
平成												
24	4	1										
年	月	日										
	<p>(取組の効果額)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">▲35 百万円(年)</div>	<p>(取組の効果額内訳)</p> <p>◎人件費 年▲35(百万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・包括業務委託導入前2年間平均:169,991,062円 ・包括業務委託導入後2年間平均:134,913,876円 →差引 35,077,186円 										
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 検討中 </div>	<p>(取組の概要)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 30px;"></div>	<p>(検討状況・課題)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 30px;"></div>										